

真宗大谷学園存立の精神：三つの指標

ミッション 基本理念

九州大谷短期大学建学の精神「本学の願い」

設立の願い：浄土真宗の精神を世界に開くことを使命とする
 教育の理念：人間をエゴイズムから解放する教育と研究
 教育の方針：真の独立者として相互敬愛の心を有する人物を育成する

本学は、親鸞聖人が浄土真宗の名をもって明らかにされた仏教の精神にもとづき、自他への人間的自覚をうながし、真に自主的かつ社会的な人の育成をはかることを教育の本旨とする。
 ・人生の主体者となる ・共に歴史と世界を生きる ・問いを学ぶ

基本理念
MISSION

ビジョン
長期10年（2033年）

経営方針
中期5年（2026年）

単年度
事業計画（2023年）

単年度事業計画

I 教育改革

- ①人間学の充実
- ②授業改革（実践教育・アクティブラーニング）
- ③機構改革に連動した新カリキュラムの構築
- ④自信を生む学修成果の見える化
- ⑤多彩な資格取得の実現

単年度事業計画

II 各学科の特色ある教育研究の推進

- ①教育方針に基づく教育内容（カリキュラム、事業等）の構築と研究の推進

単年度事業計画

I 社会貢献を推進する地域連携活動

- ①おおたにカフェの実施
- ②地域連携事業の推進
- ③SDGsの推進

単年度事業計画

II リカレント事業の推進

- ①科目等履修生制度の拡充
- ②生涯学習センターの拡充とオンライン化
- ③九州教区との連携事業の拡充
- ④社会人の生涯学習推進

経営方針（中期5年）

A 教育研究の推進

現代社会における人間教育の課題を各専門課程において具体的に実践し、問いを見つめ主体的に取り組む教育研究を目指す。

経営方針（中期5年）

B 学生支援の充実

多様な学生に寄り添う支援体制を構築し、学生と教職員が共に生きる学生支援を目指す。

単年度事業計画

I 楽しい学生生活の実現と一人を支え続ける学生支援

- ①学生総合生活支援センター「オアシス」の充実
- ②学生カード活用によるきめ細かな支援

単年度事業計画

II 希望の進路実現（キャリア教育改革）

- ①キャリア実践の推進
- ②キャリアデザインのリニューアル（基礎力向上）
- ③ロードマップの作成と活用
- ④一般就職支援の充実
- ⑤4年制大学への編入学支援の充実
- ⑥卒業生の進路支援

ビジョン（長期10年）

私のままで輝ける

たくさんの情報に囲まれ いつも誰かと比べてしまう私
 私にしかないものってなんだろう
 多彩な学び 友との出会い 私を学び 私に出会う 私を表現できる場所
 きっと私の中に輝くものがあるはず
 私のままで輝ける

C 社会貢献の推進

大学を地域に開放し、地域社会と連携して教育の成果を地域に発信する。さらに、大学の教育育成機能や研究機能を活用し、より実践的な社会貢献を推進することを目指す。

経営方針（中期5年）

D 財務・運営力の強化

社会状況に対応した経営（機構改革）を実行し、安定した財務基盤（財務目標値の達成）の実現を目指す。

経営方針（中期5年）

単年度事業計画

I 経営基盤の安定化を図る中長期構築

- ①機構改革「改善計画」の実行
- ②機構改革「改革計画」の策定と実行
- ③その他経営安定化に関する取組み

ビジョン（長期10年）

一人ひとりが、基本理念を表現し、私のままで輝ける学びの場として「地域社会から見える大学」となることを目指す。
 また、その実現に向けた真の経営基盤（人物、教育内容、施設、財務）の充実に取り組む。